

2021年10月15日

各位

ENEOSホールディングス株式会社

「第52回 ENEOS童話賞」の受賞作品が決定しました！

当社（社長：大田 勝幸）は、「第52回ENEOS童話賞」の受賞作品を決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、1970年に童話賞を創設して以来、半世紀にわたって「心のふれあい」をテーマに、オリジナル童話作品を募集し、優秀作品を表彰するとともに、佳作以上の入賞作品すべてを1冊にまとめ、童話集「童話の花束」として、全国の教育機関や社会福祉施設、海外の日本語学校などに寄贈してまいりました。また、「童話の花束」をチャリティー販売し、その売上金で児童福祉施設等の子どもたちの進学を支援する活動も行っており、昨年までに「ENEOS奨学助成制度」を通じ、累計7,235名の子どもたちへ約7億1千万円の寄付をしています。

今年度は、昨年度を大きく上回るご応募をいただき、応募総数18,709編（一般の部12,427編、中学生の部3,923編、小学生以下の部2,359編）の中から、選考委員会による審査により、全33編の受賞作品を決定いたしました。

なお、例年最優秀賞および優秀賞受賞の方を招待し、表彰式を開催しておりましたが、昨年度と同様に、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため中止といたします。

<最優秀賞・優秀賞（敬称略）>

	一般の部	中学生の部	小学生以下の部
最優秀賞	「赤いオシロイバナ」 三浦 裕子（神奈川県）	「ひとつめの魔法は」 山口 桜空（群馬県）	「笑顔のハンカチ」 中嶋 亜季（兵庫県）
優秀賞	「光る畑」 鹿倉 裕子（埼玉県）	「夕陽色の鶴に乗せて」 関元 慧吾（茨城県）	「四年三組おじいちゃん先生」 橋本 沙那（東京都）
	「伝言板」 河角 順子（千葉県）	「出発進行！！」 広瀬 樹（神奈川県）	「鬼ガラス」 齋藤 里恋（山形県）

※佳作および奨励賞は、添付資料1の「ENEOS童話賞 受賞作品一覧」をご覧ください

<選考委員（敬称略）>

- ・西本 鶏介（児童文学者）
- ・立原 えりか（童話作家）
- ・角野 栄子（童話作家）
- ・中井 貴恵（女優・エッセイスト）
- ・宮西 達也（絵本作家）
- ・薫 くみこ（児童文学作家）

「ENEOS童話賞」は、公益社団法人企業メセナ協議会による「This is MECENAT 2021」に認定されています。



【添付資料】

1. ENEOS童話賞 受賞作品一覧
2. ENEOS童話賞 選考委員プロフィール

第52回ENEOS童話賞 受賞作品一覧

〈一般の部 13作品〉

〈敬称略〉

賞	作品名	氏名	ふりがな	住所	年齢
最優秀賞	赤いオシロイバナ	三浦 裕子	みうら ひろこ	神奈川県茅ヶ崎市	58
優秀賞	光る畑	鹿倉 裕子	しかくら ゆうこ	埼玉県川越市	66
	伝言板	河角 順子	かわすみ じゅんこ	千葉県市川市	47
佳作	おじいちゃんとのやくそく	藤田 陽一	ふじた よういち	栃木県鹿沼市	57
	絹のたび	金松 すみ子	かねまつ すみこ	東京都西東京市	70
	与作とキツネ	今岡 悦代	いまおか えつよ	兵庫県三田市	64
	しゃんぷー屋	原 智子	はら ともこ	長野県松本市	54
	一輪の梅の花	萩原 千秋	はぎわら ちあき	大阪府大阪市	29
奨励賞	ケーキ屋さんの魔法使い	三上 翔	みかみ しょう	北海道中川郡	17
	いなり寿司	山本 博幸	やまもと ひろゆき	長崎県諫早市	64
	七夕の日のおもい人	黒澤 凜	くろさわ りん	茨城県小美玉市	16
	花火	増田 麻美	ますだ まみ	東京都杉並区	61
	番台のお菊さん	山田 一成	やまだ かずなり	埼玉県川越市	42

〈中学生の部 10作品〉

〈敬称略〉

賞	作品名	氏名	ふりがな	住所	年齢
最優秀賞	ひとつめの魔法は	山口 桜空	やまぐち さら	群馬県邑楽郡	中学3年生
優秀賞	夕陽色の鶴に乗せて	関元 慧吾	せきもと けいご	茨城県牛久市	中学2年生
	出発進行！！	広瀬 樹	ひろせ いつき	神奈川県横浜市	中学1年生
佳作	タコさんがいないお弁当	林 音々	はやし ねね	埼玉県比企郡	中学3年生
	亀の月曜日	成澤 楓	なるさわ かえで	東京都日野市	中学2年生
奨励賞	蚊	小林 秀芽	こばやし しゅうが	千葉県習志野市	中学3年生
	おばあちゃんバスに乗る	寺嶋 玲夏	てらしま れいか	広島県呉市	中学2年生
	トンでもないできごと	峰 優矢	みね ゆうや	神奈川県横浜市	中学1年生
	売れ残り	中川 心	なかがわ こころ	徳島県徳島市	中学2年生
	手毬	長田 優里	ながた ゆり	神奈川県藤沢市	中学3年生

〈小学生以下の部 10作品〉

〈敬称略〉

賞	作品名	氏名	ふりがな	住所	年齢
最優秀賞	笑顔のハンカチ	中嶋 亜季	なかじま あき	兵庫県伊丹市	小学6年生
優秀賞	四年三組おじいちゃん先生	橋本 沙那	はしもと さな	東京都小平市	小学6年生
	鬼ガラス	齋藤 里恋	さいとう りこ	山形県酒田市	小学5年生
佳作	十人十色、いろどり和菓子屋	弘山 真菜	ひろやま まな	埼玉県朝霞市	小学4年生
	エイト君と飛び出す絵本	高瀬 理紗子	たかせ りさこ	岩手県盛岡市	小学6年生
奨励賞	やんばるの冒険	大和 碧	やまと あお	沖縄県豊見城市	小学5年生
	ぼくはクジラ	柳原 龍臣	やなぎはら たつおみ	鹿児島県曾於郡	小学4年生
	ケガしたつばめ	高橋 咲友理	たかはし さゆり	愛知県知立市	小学6年生
	パンツの穴	平木 結子	ひらき ゆいこ	茨城県日立市	小学2年生
	ねこの手、貸します	山本 清夏	やまもと きよか	京都府向日市	小学6年生

ENEOS 童話賞 選考委員の紹介

西本鶏介

奈良県に生まれる。昭和女子大学名誉教授。児童文学や児童文化に対する評論、作家・作品論、民話の研究、創作など幅広く活躍。絵本や民話の再話も多い。また坪田譲治文学賞、こころの絵本大賞などの選考委員もつとめる。近著に「おめでとうのさくらまんじゅう」（絵本塾出版）、「すずめのうんどうぼうしつくります」（金の星社）、「西本鶏介児童文学論コレクション（3巻）—巖谷小波文芸賞特別賞 受賞—」（ポプラ社）などがある。

立原えりか

東京都に生まれる。童話作家。「人魚のくつ」でデビュー。ユーキャンの「立原えりかの童話塾」塾長、広島アンデルセン、池袋コミュニティカレッジほかで童話創作教室の講師などをつとめる。代表作は「木馬がのった白い船」ほか、「うたってよ、わたしのために」（ポプラ社）、「あんず林のどろぼう」（岩崎書店）、詩集「あなたが好き」（大日本図書）、「王女の草冠」（愛育社）、近著に「立原えりかのグリム童話」（朝日学生新聞社）などがある。

角野栄子

東京都に生まれる。童話作家。主な作品に「魔女の宅急便」（福音館書店）、「なぞなぞあそびうた」（のら書店）、「ネッシーのおむこさん」（金の星社）、「アッチ コッチ ソッチのちいさなおばけシリーズ」「魔女からの手紙」「ちいさな魔女からの手紙」（ポプラ社）、「わたしのママはしずかさん」（偕成社）、「ファンタジーが生まれるとき」（岩波書店）、「ラストラン」「ナーダという名の少女」「トンネルの森 1945」（角川書店）、近著に「角野栄子エブリデイマジック」（平凡社）、「境目なしの世界」（理論社）、「角野栄子の毎日いろいろ」、『『作家』と『魔女』の集まっちゃった思い出』（角川書店）などがある。2013年に第48回東燃ゼネラル児童文化賞（現ENEOS児童文化賞）、2018年に国際アンデルセン賞・作家賞受賞。

中井貴恵

女優・エッセイスト。数々の映画、ドラマに出演。現在は「大人と子供のための読みきかせの会」の代表をつとめる。2006年より様々なジャンルの音楽と朗読を合体させた朗読公演「音語り」にも精力的に取り組んでいる。「あらしのよるに」「きいろいばけつ」「ナゲキバト」「晩春」「秋日和」「東京物語」「秋刀魚の味」などを全国で公演中。エッセイスト、絵本翻訳家として著作物多数。

宮西達也

静岡県に生まれる。絵本作家。人形美術、グラフィックデザイナーを経て絵本をかきはじめる。主な作品に「おまえうまそうだな」（ティラノサウルスシリーズ：ポプラ社）、「おとうさんはウルトラマン」「パパはウルトラセブン」（ともに学習研究社）、「ヘンテコリンおじさん」（講談社）、「にゃーご」（鈴木出版）、近著に「おかあさんごめんなさい」「ふしぎなヒーローやさん」（ともに金の星社）、「ちかてつサブちゃん」（ほるぷ出版）など多数。2021年12月に映画ティラノシリーズ第三弾「さよならティラノ」公開予定。

薫くみこ

東京都に生まれる。児童文学作家。高島屋の広告デザイナーを経て、児童文学、絵本、童話の創作を始める。主な作品に「十二歳の合い言葉—12歳シリーズ」（ポプラ社）、「あのときすきになったよ」（教育画劇）、「ハキちゃんの『はっぴょうします』」（佼成出版社）、「なつのおうさま」（ポプラ社）、近著に「ぞぞぞぞでんしゃ—赤いでんしゃシリーズ」（ひさかたチャイルド）、「スパイガール GOKKO シリーズ」（ポプラ社）「しらゆきちりか ちっちゃいな」（PHP 研究所）など多数。